

4コママンガの描き方の基本を知りましょう。

4コママンガは、世界でもっとも短い「物語」です。ですから、たった4枚のイラストですが、その1枚1枚には、大切な役割があるのです。

4コママンガの4枚のイラストは、「起」「承」「転」「結」でできています。

起 き	物語が始まります。 どんな登場人物か、どんな場面で物語が始まるのかを、見る人に伝えるようにします。難しく考えず、いつもの生活の場面が描きやすいです。
承 しょう	物語が進み始めます。他の登場人物が出てきたり、登場人物が何かを始めたりします。
転 てん	物語の流れが変わるできごとが起こります。 見る人に、「この先どうなっちゃうの?」と思ってもらえるような一コマにしましょう。
結 けつ	この物語の「オチ」になります。 3コマ目(転)でおこったことが、ここで「なーんだ、そうだったのか。」と思わず笑ってしまうようなコマになるといいです。

おもしろい4コマまんがを描くためのヒント。

- 普通から始まった物語が「そんな、まさか」と思わず笑ってしまう物語にできればいいですね。そのためには、「転」のコマを何通りも考え、その中から一つを選ぶといいです。
- 登場人物が多くなると、分かりづらい物語になってしまいます。多くても3人まで、2人ぐらいにすると、分かりやすい物語になります。
- 「セリフ」が長すぎると「吹き出し」が大きくなり、大切なイラストが小さくなってしまいます。長いセリフは、必要な言葉だけになるように工夫しましょう。少ないセリフで、イラストで内容が伝わるような4コママンガも、めざしてみてください。